

広報てんぱく

No.404 2018. 10. 17
 よっかいちしりつじんけん てんぱく
 四日市市立人権プラザ天白
 でんわ ファックス
 電話346-2803 FAX 346-2902

たい かい
 第26回

てんぱく かいさい 天白ふれあいまつり開催



がつなのかにち しんばい そらもよう どうじつ かいせい そら だい かいてんぱく
 10月7日(日)、心配された空模様でしたが当日は快晴の空のもと、第26回天白
 ふれあいまつりが多くの方のご協力により盛大に開催されました。

しゅかいじょう ことし ひがしがわどうろおよ まえちゆうしやじょう
 主会場を今年もプラザ東側道路及びプラザ前駐車場とし、オープニングや
 はつびょう すず おお らいひん かたがた いわ か かいじょうぜんたい まつ
 発表が進められました。主会場南側には、人権まちづくりの会の皆さんによる
 いんしょく もう じしんたいけんしや どうじょう もりしちやう
 飲食ブースが設けられたり、地震体験車も登場したりしました。さらに、森市長を
 おお らいひん かたがた いわ か かいじょうぜんたい まつ
 はじめ多くの来賓の方々もお祝いに駆けつけていただき、会場全体の祭りムードが
 たか ごぜん じ じっこういんちやう かいかい あいさつ つづ きずな
 高まりました。午前9時、実行委員長さんの開会のご挨拶に続き、どんぐり「絆」
 みな おど あかほり しゅつえん あかほりたいこ えんそう
 の皆さんによる踊りや赤堀から出演いただいた「赤堀太鼓」の演奏がありオープニ
 ング行事が和やかにスタートしました。オープニング終了後には、バルーンアート
 わたがし はじ こどもたちのにぎやかな声がかいじやう ひろ
 や綿菓子コーナーも始まり、子どもたちのにぎやかな声が会場に広がりました。



つづ ほんねんど ムけいぶんかいさん とろく とみだ ぶね こうしん
 続いて本年度はユネスコ無形文化遺産にも登録されている富田の「くじら船」行進
 がありました。3か所のポイントに分かれて乗船希望の子どもが乗船させてもらい、
 ちやうないどうろ こうしん すがた けんがくしや おお も あ
 町内道路を行進する姿に見学者も大いに盛り上がりました。
 ほんぶまえ おこな ひるまえ しゅつえん きずな つづ じもと ひなが
 本部前で行われるお屋前の出演では、どんぐり「絆」に続き、地元の日永つん
 つくおどり保存会の皆さんや三重県中学校吹奏楽コンクールで優勝した南
 ちゆうがっこうすいそがくぶ みな しゅつえん かいじやう せいたい はくしゅ わ お
 中学校吹奏楽部の皆さんにも出演いただき、会場から盛大な拍手が沸き起こって
 いました。



かい みな せわ や あ
 まちづくりの会の皆さんにお世話になった、焼きそばやいか焼き、から揚げなど
 いんしょく ひるす かんぱい だいせいきやう しゅうりやう
 の飲食ブースもお昼過ぎにはすべて完売し、大盛況のうちに終了となりました。
 いっぽう ない へいそ とく きやまざま きやうしつかつどう
 一方、プラザ内では、平素から取り組んでいる様々な教室活動(パッチワーク・
 しゅうじ い ばな どうげい さくひん じんけん かい さくひん かつどう しようず
 習字・生け花・陶芸など)の作品や人権まちづくりの会の作品や活動の様子・キッ
 ズ・スクールの活動の様子などが、工夫されて掲示され、見学された方々から称賛
 こえ ききかれまし。同時に開設のお茶室や喫茶コーナーでは、抹茶の接待やコー
 ひーやジュースなどがそれぞれふるまわれ、休憩に腰を下ろされた皆さんの会話に
 はな さ
 花が咲いていました。

ご こん てるぱくだいに しゅうかいしよ ひごろじんけん てんぱく ていきてき かつどう きやうしつ
 午後は、天白第二集会所で日頃人権プラザ天白で定期的に活動をしている教室
 しゅわ ぶやう かつどう がくしゅうかつどう しょうがくせいおよ ちゅうがくせい
 (手話・舞踊・カラオケ・フォークダンス)活動や学習活動(小学生及び中学生
 じんけんがくしゅうかい ほっびやうかい おこな かくきやうしつ みな かんきやく みな ひごろ
 人権学習会)の発表会が行われました。各教室の皆さんは、観客の皆さんに日頃
 とく せいか いかん ひやうげん しょうちゅうがくせい みな
 の取り組みの成果を、偉観なく表現されていました。また、小中学生の皆さんも、
 ひ ひごろがくしゅう せいか いっしやうけんめいはつびやう
 この日のために日頃学習した成果を、一生懸命発表することができました。今年
 てんぱく にち
 の「天白ふれあいまつり」も、すばらしいまつりの1日となりました。

